

事業者向 放課後等デイサービス自己評価結果

児童デイサービス南風浦  
安  
実施日2022年3月上旬  
公表日2022年5月29

	チェック項目	はい	どちらか いい/悪い	いい/え	未回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	0	
	② 職員の配置数は適切であるか	3	2	0	0	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	0	0	0	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返りに、広く職員が参加しているか	0	5	0	0	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	3	2	0	0	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	0	0	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4	1	0	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	0	3	2	0	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2	0	0	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	2	1	1	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	3	1	0	
適切な支援の提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1	1	0	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	3	1	0	
	⑭ 子ども状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2	0	0	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1	1	0	
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を整理しているか	4	0	1	0	
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2	0	0	
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	2	1	0	
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	0	5	0	0	
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した職もふさわしい者が参加しているか	3	2	0	0	
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の対応)を実施しているか	5	0	0	0	
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3	0	0	
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	0	1	
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容の継続と連携を確保しているか	1	3	0	1	
	㉕ 児童発達支援センターや障害児支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	0	1	
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	3	1	
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	0	2	
	関係機関や保護者との連携	㉘ 目標から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	0
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		1	4	0	0	
㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		4	1	0	0	
㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		4	1	0	0	
㉜ 又出の強い活動を支障したり、保護者等を拘束する等により、保護者同士の連携を支援しているか		0	3	2	0	
㉝ 子どもと保護者からの音信について、対応の体制を整備するとともに、子どもと保護者に周知し、音信があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		5	0	0	0	
㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもと保護者に対して発信しているか		2	1	2	0	
㉟ 個人情報に十分注意しているか		5	0	0	0	
㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		3	1	0	1	
㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		0	3	2	0	
非常時等の対応	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	1	0	
	㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	3	1	0	
	㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1	1	0	
	㊶ 子どもの安全確保を最優先とし、必要に応じて、組織的に決定し、子どもと保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に	3	0	1	1	
	㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	0	1	
㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	0	2	0		

配布9 回収5 未回答4

この一年もコロナ禍での活動を余儀なくされた一年であったコロナ禍であったため充実した活動はできなかった。色々な研修や外出先への企画検討会等も実施し、職員のスキルブラッシュアップをはかろうとしたが実施に至らず。

・今後はワクラン接種状況もすすんできている為、社会情勢も常に確認しながら可能な範囲で少しずつ外の活動を増やして行けると良い、それに伴い、職員間で会議や検討会を開催し無難なく実施できるように計画していく。  
・昨年に引き続き、各種マニュアルに関して、設置場所が曖昧な職員もいるため、再度内容を含めて説明し、職員全員が認識できるように改善していく。

・日々の支援の中では、職員と保護者のやりとりで児童の様子や情報共有は出来ているが、保護者や、面談を設ける事はできていないので、コロナ禍でできる範囲で待を取り児童の情報共有、支援につなげていけるように改善する。抵抗力が弱い利用者の方も多いため、市やコロナへの警戒心は解けないが、今後は電話聞き取りや面談シートを作成し、対面面談以外の方法を考えたい。どの職員も対応可能な状態にしていく。  
・引き続き広い指導訓練室を活用し、日々の支援の目的をしっかりとその日の職員に周知していき、共有していく。出勤時間・勤務時間が違う職員もおり、一日終了時の打ち合わせは中々実施が難しい為、翌日の開始時の申し送りにて、前日の支援内容の反省、振り返りを含めて確実にしていくようにする。

・説明に対して今年度も未回答があり、また今年度は非常勤職員は期間内の回収も実施できなかった。職員の入退勤もあり、必ず共有事項・伝達事項の確認や申し送りを新入職員の職員にも行い、分からない事が多い新人職員を含めて、全員に周知させていくようにする。